

## 薩摩硫黄島

### 1 火山活動度レベル

火山活動度レベルは2(やや活発な火山活動)でした。

### 2 概況

噴煙活動はやや活発な状態で経過しました。

### 3 噴煙活動の状況(図2)

噴煙活動は、白色噴煙が連続的に上がるなど、やや活発な状態で経過しました。

・噴煙は白色・ごく少量で、最高高度は400m(3月:400m)でした。

### 4 地震・微動活動の状況(図2、図3)

地震・微動活動は比較的静穏な状態で経過しました。

・火山性地震の月回数は128回(3月:142回)でした。

・継続時間の短い火山性微動が時々発生し、月回数は12回(3月:9回)と大きな変化はありませんでした。また、火山性連続微動は発生しませんでした。

### 5 火口や噴気地帯の状況

火山機動調査観測を4月20日~24日に実施しました。23日に硫黄岳山頂火口の現地観測を行いました。雲や噴煙のため火口内の状況は確認できませんでした。火山活動には特段の変化は認められませんでした。

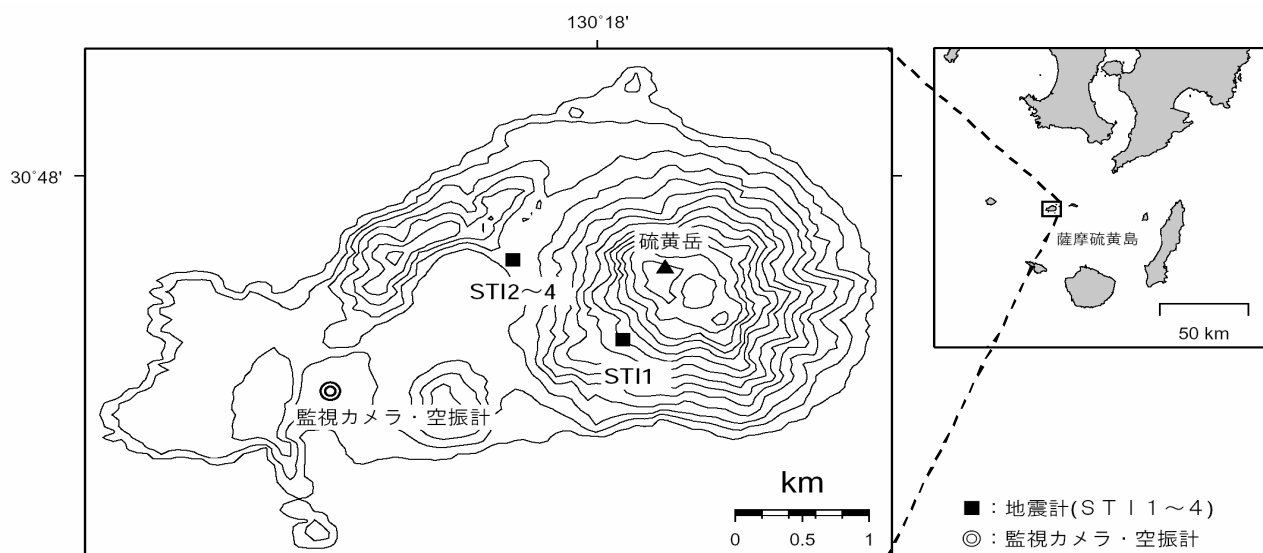


図1 観測点位置図

地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ(標高)』を使用しています(承認番号:平17総使、第503号)。

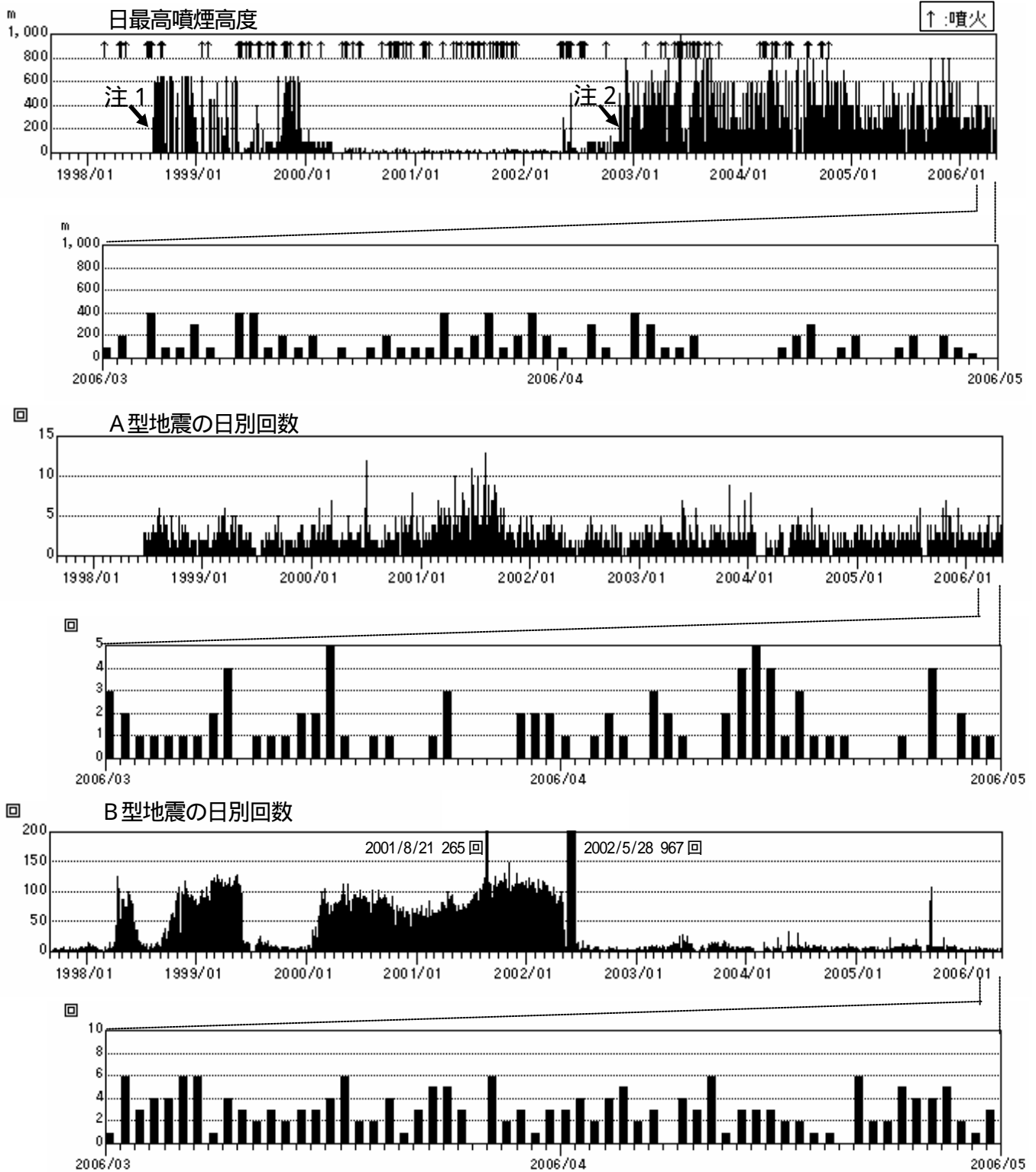


図2 火山活動経過図(1997年9月10日~2006年4月30日)

噴火はありませんでした。

噴煙は白色・ごく少量で高さの最高は400m(3月:400m)でした。

A型地震は42回(3月:41回)で、大きな変化はありませんでした。

B型地震は86回(3月:101回)で、大きな変化はありませんでした。

注1 1998年8月1日 三島村役場硫黄島出張所から気象庁へ通報開始。

注2 2002年11月16日 気象庁が設置した監視カメラによる観測開始。

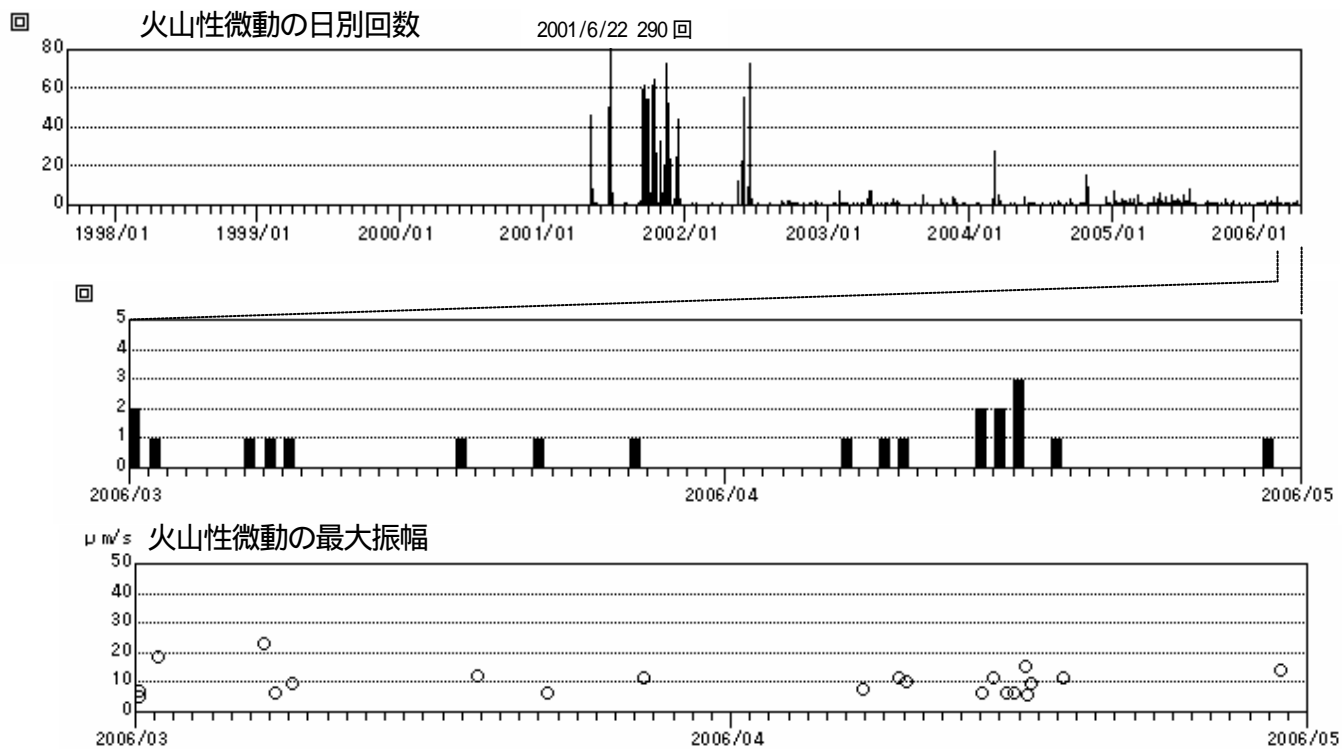


図3 火山活動経過図(1997年9月10日~2006年4月30日)  
 継続時間の短い火山性微動の月回数は12回(3月:9回)と変化なく、振幅も小さなものでした。